35010724 ver.02 2-01 C10-015

BUFFALO

内蔵 DVD ドライブ

らくらく！セットアップシート

Step.1	取り付け前の確認をする
Step.2	パソコンに取り付ける
Step.3	ディスクの書き込みなどに必要なソフトウェアをインストールする
	完了

本紙は、本製品のセットアップ手順を説明しています。以下の手順で、セットアップを行ってください。

パッケージ内容

万が一、不足しているものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。なお、製品形状はイラストと異なる場合があります。

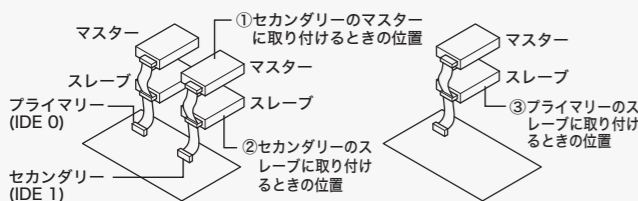
- □ドライブ本体……1 台（トレー、イジェクトボタン）
- ☑らくらくセットアップシート（本紙）…1 枚
- □取り付けネジ……4個
- □ユーティリティ－CD（CD-ROM）……1 枚
- □交換用フロントベゼル、トレイパネル、イジェクトピン……1 セット
- □フロントベゼル交換ガイド……1 枚

メ モ
ドライブ上面に本製品のシリアル No. が記載されています。パソコンに取り付ける前に保証書（本製品を梱包している箱に記載）へ記入しておいてください。

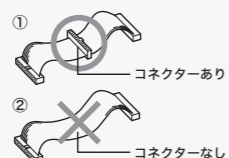
※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が印刷されています。本製品の修理をご依頼頂く場合に必要となりますので、大切に保管してください。
※別紙で追加情報が添付されている場合は、必ず参照してください。

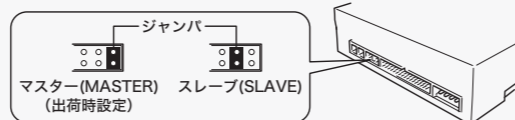
Step.1 取り付け前の確認をする

■取り付ける位置

通常、プライマリーのマスターにはハードディスクが接続されています。
そのため、本製品は下図①～③のいずれかの位置に取り付けます。

※シリアル ATA 対応のパソコンをお使いの場合は、接続できる位置に指定があることがあります。パソコンのマニュアルを参照して接続する位置を決めてください。

■ケーブルについて

本製品をスレーブとして接続する場合は、右図の①のような形状のフラットケーブルが必要です。
パソコン本体付属のフラットケーブルが②のような形状の場合や、パソコン本体にフラットケーブルが付属していない場合は、弊社製 IDE 接続ケーブル（別売）を使用してください。

■ジャンパスイッチの設定値

接続する位置にあわせてジャンパスイッチを設定します。設定を間違えると、パソコンから認識されませんのでご注意ください。
※起動用ハードディスク（Windows がインストールされたハードディスク）は取り外さないでください。取り外すと、Windows が起動しません。
※本製品はハードディスクが接続されていないフラットケーブルに接続することをおすすめします。本製品とハードディスクを同じフラットケーブルに接続すると、パソコンの動作が不安定になることがあります。

注意 セカンダリーに本製品 1 台だけを接続するときは、必ずマスターに設定してください（出荷時はマスターに設定されています）。

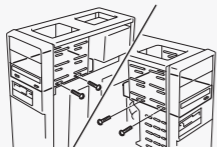
Step.2 パソコンに取り付ける

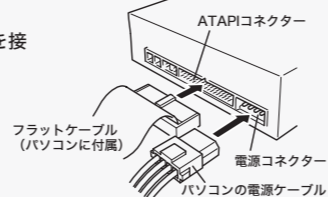
本製品をパソコンに取り付けます。

注 意
- ●パソコンの電源スイッチを OFF にした直後は、パソコン内部の部品に触らないでください。
  特に CPU や VGA チップは高温になっており、やけどをするおそれがあります。電源スイッチを OFF にして 30 分以上経ってから作業することをおすすめします。
- ●本製品に触る前にドアノブやアルミサッシなどの身近な金属に触れ、身体の静電気を除去してください。
- ●パソコン本体と周辺機器のマニュアルも必ず参照してください。
- ●Step.1 でジャンパスイッチを設定していない場合は、必ず設定してください。
- ●縦置き（垂直）で取り付けた場合、8cm サイズのメディアは使用できません。

1 パソコン→周辺機器の順に電源スイッチを OFF にし、電源ケーブルをコンセントから抜きます。

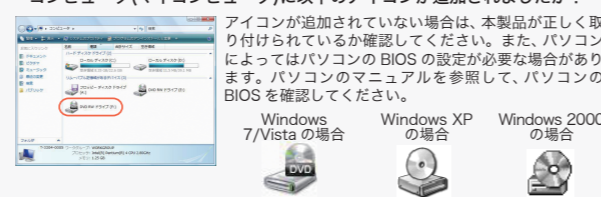
2 パソコン本体からケーブル類とカバーを取り外します。
パソコン本体のマニュアルを参照してください。

3 本製品をファイルベイに挿入し、付属のネジ（4 本）で固定します。
ファイルベイの位置は、パソコン本体のマニュアルで確認してください。

4 フラットケーブルと電源ケーブルを接続します。

注 意
ケーブルのはさみ込みやコネクターの抜けなどがないように注意してください。

5 パソコン本体にケーブル類とカバーを取り付けます。
パソコン本体のマニュアルを参照してください。

6 電源ケーブルをコンセントに差し込み、パソコンの電源をONにします。
以上で本製品の取り付けは完了です。

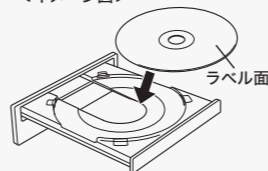
チェック
コンピュータ（マイコンピュータ）に以下のアイコンが追加されましたか？

アイコンが追加されていない場合は、本製品が正しく取り付けられているか確認してください。また、パソコンによってはパソコンの BIOS の設定が必要な場合があります。パソコンのマニュアルを参照して、パソコンの BIOS を確認してください。

※まれにパソコン（Windows）のレジストリー情報が破損しているためにアイコンが表示されないことがあります。その場合は、弊社ホームページ（buffalo.jp）の検索ウィンドウに半角で「BUF18242」と入力し、検索ボタンをクリックしてください。対策方法をご案内しています。

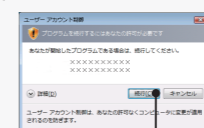
Step.3へつづく

Step.3 ディスクの書き込みなどに必要なソフトウェアをインストールする

ディスクの書き込みなどに必要なソフトウェア「Roxio Easy Media Creator」または「Roxio Creator LE」をインストールします。ディスクの書き込みなどは、このソフトウェアを使用します。必ずインストールしてください。ソフトウェアの詳細は、裏面を参照してください。

1 ユーティリティ－CDを本製品に挿入します。

<操作方法>
イジェクトボタンでトレーを開閉させます。

注 意
以下の画面が表示されたら？（Windows 7/Vista のみ）
ユーティリティ－CD をセットすると、以下の画面が表示されることがあります。その場合は、以下の箇所をクリックしてください。

[DriveNavi.exe の実行] をクリックします。

[はい] または [続行] をクリックします。

2

[かんたんスタート] をクリックします。

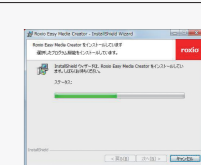
3

[RoxioEasyMediaCREATOR for DATA のインストール] または [Roxio Creator LE のインストール] をクリックします。
※お使いの OS に対応したソフトウェアのみクリックできます。

4 [次へ] をクリックします。
お使いのOSによって、表示される画面が異なります。

[次へ] をクリックします。

5 以降は画面に従ってインストールします。

注 意
- ●インストールに数十分程度かかります。右の画面のまま停止しているように見えることもありますが、そのままお待ちください。
- ●ユーザー登録の画面が表示されたら、ユーザー登録を行ってください。

インストールが完了したら、再起動を求めるメッセージが表示されますので、画面に従って再起動してください。

チェック
デスクトップに　または　が表示されていますか？

Roxio Easy Media Creator や Roxio Creator LE が正常にインストールされると、デスクトップに以下のアイコンが表示されます。表示されていない場合は、パソコンを再起動してください。それでも表示されない場合は、Roxio Easy Media Creator や Roxio Creator LE を再インストールしてください。

※ Windows Vista/XP の場合は右のウィンドウもデスクトップに追加されます。

ディスクの書き込みなどには、Roxio Easy Media CreatorやRoxio Creator LEを使用します。ソフトウェアの概要は、裏面をご参照ください。

画面で見るマニュアルの読み方

ユーティリティ－CD には、本製品のマニュアル（PDF ファイル）が収録されています。必ずお読みください。画面で見るマニュアルは、以下の手順で表示できます。

1 ユーティリティ－CDを本製品にセットします。
※Windows 7/Vista の場合、自動再生の画面が表示されたら、[DriveNavi.exe の実行] をクリックしてください。また、「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」や、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[はい] または [続行] をクリックします。
※ドライブナビゲーターが起動します。起動しないときは、ユーティリティー CD 内の「DriveNavi.exe」をダブルクリックしてください。

2 [マニュアルを読む] をクリックします。

3 表示したいマニュアルを選択し、[開始] をクリックします。

※画面で見るマニュアル（PDF ファイル）を読むには、Acrobat Reader または Adobe Reader がインストールされている必要があります。インストールされていない場合や、画面で見るマニュアルを正常に表示できない場合は、手順❸の画面から「Adobe Reader のインストール」を選択して Adobe Reader をインストールしてください。
※ Acrobat Reader または Adobe Reader の使いかたは、ヘルプを参照してください。
※ 画面上で見づらいときは、紙に印刷してお読みください。

Q&A（困ったときは）

ユーティリティ－CD には、本製品の Q&A が収録されています。分からないことがあったときや、困ったときにご覧ください。Q&A は以下の方法で表示できます。

1 ユーティリティ－CDを本製品にセットします。
※Windows 7/Vista の場合、自動再生の画面が表示されたら、[DriveNavi.exe の実行] をクリックしてください。また、「次のプログラムにこのコンピュータへの変更を許可しますか？」や、「プログラムを続行するにはあなたの許可が必要です」と表示されたら、[はい] または [続行] をクリックします。
※ドライブナビゲーターが起動します。起動しないときは、ユーティリティー CD 内の「DriveNavi.exe」をダブルクリックしてください。

2 [Q&A] をクリックします。
※「DVD 製品 Q&A」がパソコンにインストールされます。

3 パソコンのデスクトップにある BUFFALO「DVD 製品 Q&A」をダブルクリックします。

使いかた

画面で見るマニュアル「使いかたガイド」を参照してください。また、ソフトウェアのマニュアルやヘルプにも使いかたが案内されていますので、あわせてご覧ください。

画面で見るマニュアル
「使いかたガイド」をご覧ください

使いかたガイドは、ユーティリティー CD を本製品にセットしたときに表示される画面から、[マニュアルを読む] をクリック→[添付ソフトウェアの使い方ガイドを見る] を選択して [開始] をクリックすると表示できます。

Roxio Easy Media Creator/Roxio Creator LE について

Roxio Easy Media Creator や Roxio Creator LE は、ディスクへの書き込みやバックアップなど、各用途に適したソフトウェアを収録したソフトウェアパッケージです。ここでは、Roxio Easy Media Creator や Roxio Creator LE に収録されているソフトウェアの起動方法、使いかた（マニュアルやヘルプの表示方法）、概要を説明します。

書き込みやバックアップの方法は、画面で見るマニュアルをご覧ください（画面で見るマニュアルの表示方法は表面参照）。ソフトウェアの詳細な使いかたや設定などは、各ソフトウェアのマニュアル、ヘルプをご覧ください。

起動方法

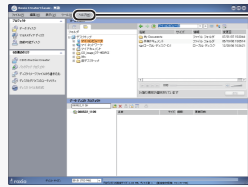
Roxio Easy Media Creator や Roxio Creator LE に収録されたソフトウェアは、以下の手順で起動します。

1. デスクトップの（アイコン）をダブルクリックします。

2. 「ようこそ」の項目内にある [アプリケーション] をクリックします。

3. 起動するソフトウェアを選択します。（ソフトウェアの概要は、右の「ソフトウェアの概要」を参照）

使いかた（マニュアルやヘルプの表示方法）

画面の [?] をクリックするか、[ヘルプ] を選択して、ヘルプやマニュアルを参照してください。

ヘルプをクリックすると、表示されます。

Roxio Easy Media Creator/Roxio Creator LE のお問い合わせ先

株式会社バッファローでは、Roxio Easy Media Creator や Roxio Creator LE のお問い合わせは承っておりません。あらかじめ、ご了承ください。

お問い合わせ先	**Roxio サポートセンター**
インターネット	**https://selfserve.roxio.com/login.aspx?culture=ja-JP**（サポート TOP ページ）
電　話	**0570-00-6940**
受付時間	**月曜日～金曜日　10：00～18：00**（祝祭日、ロキシオ社特別休業日は除く）

※お問い合わせにはユーザー登録が必要です。上記 URL からユーザー登録を行ってください。

ソフトウェアの概要

Roxio Easy Media Creator や Roxio Creator LE は、ディスクへの書き込みなど各用途に適したソフトウェアを収録したソフトウェアパッケージです。ここでは、収録されたソフトウェアの概要を説明します。

注 意

Windows 2000 をお使いの方へ
DVD-RAM メディアに対応したドライブをお買い求めいただいた場合、必ず「Roxio Easy Media Creator」をインストールしてください。インストール時に、DVD-RAM メディアを使用するために必要な UDF2.0 フォーマッタ & ドライバーもインストールされます。インストールしないと、DVD-RAM メディアを使用できません。

パスワード保護（暗号化）したディスクの作成や、音楽 CD の作成、ディスクをコピーするには

<データディスク>
DVD・CD ライティングソフトウェアです。DVD-R/RW(DVD+R/RW) や CD-R/RW へのデータの保存、音楽 CD の作成、DVD や CD のバックアップなどができます。DVD-RAM への書き込みに対応したドライブでは DVD-RAM へデータを保存することもできます。

<Creator Classic>
DVD・CD ライティングソフトウェアです。DVD-R/RW(DVD+R/RW) や CD-R/RW へのデータの保存、音楽 CD の作成、DVD や CD のバックアップなどができます。DVD-RAM への書き込みに対応したドライブでは DVD-RAM へデータを保存することもできます。また、書き込みを行うときにメディアを暗号化することができます。暗号化したメディアはパスワードを入力しないと書き込んだデータが見えないため、データの保護に最適です。

パソコンのデータを自動的にバックアップするには

<Backup MyPC（Windows Vista/XP/2000 のみ）>
データのバックアップソフトウェアです。システム全体や任意のフォルダーやファイルのバックアップと復旧ができます。

<BackOnTrack（Windows 7 のみ）>
データのバックアップソフトウェアです。システム全体や任意のフォルダーやファイルのバックアップと復旧ができます。

パソコンのデータをディスクに保存するには

<Drag-to-Disc（Windows Vista/XP のみ）>
データファイルをドラッグ＆ドロップするだけで、DVD・CD メディアにファイルを書き込めるパケットライティングソフトウェアです。Roxio Easy Media Creator をインストールすると、デスクトップに Drag-to-Disc のウィンドウが表示されます。このウィンドウにデータをドラッグすることで、書き込みが行えます。ハードディスクや USB メモリーのように、ファイル単位でのデータを DVD-R/RW（DVD+R/RW）メディアや CD-R/RW メディアに書き込む際に使用します。DVD-RAM への書き込みに対応したドライブでは、DVD-RAM メディア用の UDF2.0 フォーマッタ & ドライバーもインストールされますので DVD-RAM メディアも同様に使用できます。詳しくは、Drag-to-Disc のヘルプを参照してください。ウィンドウの [?] をクリックすると、ヘルプを表示できます。

？をクリックすると、ヘルプを表示できます。
※このウィンドウは、デスクトップに表示されています。

<DLA(Windows 2000 のみ)>
パケットライティングソフトウェアです。ハードディスクや USB メモリーのように、ファイル単位でのデータを DVD-R/RW（DVD+R/RW）メディアや CD-R/RW メディアに書き込む際に使用します。DVD-RAM への書き込みに対応したドライブでは、DVD-RAM メディア用の UDF2.0 フォーマッタ & ドライバーもインストールされますので DVD-RAM メディアも同様に使用できます。

使用時の注意

以下の注意を必ずお守りください。

注意　あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

- **本製品を長時間使用した場合は、数分経ってからお使いください。**
  本製品を長時間使用した後、そのまま書き込みなどを行うと、正常に動作しないことがあります。
- **カートリッジ付のDVD-RAMディスクを使用する場合は、カートリッジからディスクを取り出して本製品にセットしてください。**
  カートリッジ付のDVD-RAMディスクは、そのまま使用できません。
- **一部のウイルス対策ソフトウェアをお使いの場合、本製品の動作が不安定になることがあります。**

DVD-VideoやビデオレコーディングDVD録画されたDVDメディアの再生、オリジナルDVD-Videoの作成には、別途ソフトウェアが必要です。

本製品には、DVD-Videoやビデオレコーディング録画されたDVDメディアの再生ソフトウェアや、オリジナルDVD-Videoを作成するDVDオーサリングソフトウェアを付属しておりません。あらかじめご了承ください。なお、以下のホームページにて、DVD-Videoの再生ソフトウェアやDVDオーサリングソフトウェアが収録されたソニック・ソルーションズ社製Roxio Easy Media CreatorおよびRoxio Creatorのパッケージ版優待販売をご利用いただけます。DVD-Videoやビデオレコーディング録画されたDVDメディアの再生、オリジナルDVD-Videoを作成する場合にご利用ください。

http://www.sonicjapan.co.jp/oem/buffalo.html

※優待販売ご利用の際は、本製品のシリアルNo.を入力する必要があります。シリアルNo.は、本製品に貼られたシールに記載してありますので、ご利用前にご確認ください。

※株式会社バッファローでは、ソニック・ソルーションズ社製Roxio Easy Media CreatorおよびRoxio Creatorのパッケージ版優待販売に関するお問い合わせは承っておりません。あらかじめご了承ください。

※予告なしに優待販売の内容が変更されることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。
正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本書には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだパソコンシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。
パソコンの故障／トラブルや、データの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠ 警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味

△ ⃠ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。（例：感電注意）
⃠	してはいけない事項（禁止事項）を示します。（例：分解禁止）
●	しなければならない行為を示します。（例：プラグをコンセントから抜く）

⚠ 警告

禁止　パソコンの使用直後は、パソコン内部の部品に手を触れないでください。
特に CPU や VGA チップが高温になっており、手を触れるとやけどをする恐れがあります。パソコンの電源スイッチを OFF にした後、30 分以上たってから作業することをおすすめします。

強制　本製品を取り付け、使用する際は、必ずパソコンメーカーおよび周辺機器メーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

分解禁止　本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

強制　電源ケーブルは、完全に差し込んでください。
差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

電源プラグを抜く　本製品の取り付け / 取り外しをするときは、本製品およびパソコン、周辺機器の電源スイッチを OFF にし、AC コンセントから電源プラグを抜いてください。
電源プラグがコンセントに接続されたまま、取り付け / 取り外しを行うと、感電および故障の原因となります。

強制　電気製品の内部やケーブル、コネクター類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする恐れがあります。

強制　小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

禁止　濡れた手で本製品に触れないでください。
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く　煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止　風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

電源プラグを抜く　本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

禁止　レーザー光線を直視しないでください。
トレーを開けて中をのぞいたり、本製品を分解しないでください。レーザー光線が目に入ると視覚に障害を及ぼす恐れがあります。

⚠ 注意

強制　静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させるおそれがあります。

強制　本製品の取り付け、取り外しや、ソフトウェアをインストールするときなど、お使いのパソコン環境を少しでも変更するときは、変更前に必ずパソコン内（ハードディスク等）のすべてのデータを MO ディスク、フロッピーディスク等にバックアップしてください。
誤った使い方をしたり、故障などが発生してデータが消失、破損したときなど、バックアップがあれば被害を最小限に抑えることができます。
バックアップの作成を怠ったために、データを消失、破損した場合、弊社はその責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

禁止　本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

強制　パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

強制　各接続コネクターのチリやほこり等は、取りのぞいてください。また、各接続コネクターには手を触れないでください。
故障の原因となります。

禁止　次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やパソコンに悪影響を及ぼすことがあります。
- 強い磁界、静電気が発生するところ
- 温度、湿度がパソコンのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
- ほこりの多いところ
  →故障の原因となります。
- 振動が発生するところ
  →けが、故障、破損の原因となります。
- 平らでないところ
  →転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。
- 直射日光が当たるところ
  →故障や変形の原因となります。
- 火気の周辺、または熱気のこもるところ
  →故障や変形の原因となります。
- 漏電、漏水の危険があるところ
  →故障や感電の原因となります。

注意　メディアは次の点に注意して大切にお使いください。
- 直射日光を当てないでください。
- シンナーやベンジン等の有機溶剤を使ってお手入れをしないでください。
  汚れは、少量の水で湿らせた柔らかい布で拭き取ってください。必ず、中心から外側へ向って軽く拭き取ってください。
- 表面に傷を付けたり、テープを貼ったり、文字を書いたりしないでください。
- 高温、多湿になる場所や、ほこりの多い場所に置かないでください。
- 表面に手を触れないでください。
  両端を持つか、縁と中央の穴をはさむようにして持ってください。
- 持ち運ぶときは、必ずプラスチックケースに入れて大切に取り扱ってください。

禁止　ひびわれや変形、補修したメディアは使用しないでください。
本製品内部で砕けて、けがや故障の恐れがあります。

禁止　メディアの反射層が剥離する原因となりますので、次のことは行わないでください。
- 表面（レーベル面）に傷を付けないでください。
- メディア同士を重ねないでください。
- レーベル面にタイトルなどを書き込むときは、ボールペンなどの先の硬い筆記用具を使用しないでください。
- シールやラベルなどを貼らないでください。

禁止　シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

禁止　本製品へのアクセス中は、電源スイッチを OFF にしたり、システムをリセットしたりしないでください。
データが消失、破損する恐れがあります。

禁止　パソコンおよび周辺機器の電源スイッチが ON の状態で、フラットケーブルの抜き差しをしないでください。
本製品および周辺機器の故障の原因となります。

強制　定期的にレンズのクリーニングを行ってください。
本製品内部のレンズ等に、ほこりやたばこの煙等が付着し、メディアの再生が正常にできなくなったり、書き込みができなくなることがあります。市販のレンズクリーニングキットで、定期的にレンズのクリーニングを行ってください。

禁止　トレーに、メディア以外のものを載せないでください。
故障や火災の原因になります。

禁止　トレーを出したまま放置しないでください。
内部にほこりが入り込んで、故障の原因になります。

注意　トレーに手を入れ、挟まないように注意してください。
けがの恐れがあります。

禁止　メディアを入れたまま移動しないでください。
本製品の動作中または、メディアを本製品に入れた状態での移動はしないでください。
メディア、本製品に損傷を与える恐れがあります。移動する場合は必ずメディアを取り出し、電源スイッチを OFF にしてから行ってください。

強制　本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

付属ソフトウェアのサポートについて

**付属ソフトウェアのサポートは各ソフトウェアメーカーにて承っております。
ソフトウェアのユーザー登録は必ず行ってください。**

※ 株式会社バッファローでは、付属ソフトウェアに関するお問い合わせは承っておりません。あらかじめご了承ください。

内蔵DVDドライブ　らくらく！セットアップシート　　2009年11月4日　第2版発行　　発行／株式会社バッファロー